

## 1. 自己評価及び外部評価結果

作成日 平成25年6月1日

## 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	第4690100013号
法人名	社会福祉法人 佳成会
事業所名	グループホーム てらやま
所在地	鹿児島県鹿児島市吉野町6581番地2 (電話) 099-243-8811
自己評価作成日	平成25年5月4日

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	<a href="http://www.kaigokouhyou.jp/kaigosip/Top.do?PCD=46">http://www.kaigokouhyou.jp/kaigosip/Top.do?PCD=46</a>
-------------	---

## 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	NPO法人自立支援センターかごしま 福祉サービス評価機構
所在地	鹿児島県鹿児島市星ヶ峯四丁目2番6号
訪問調査日	平成25年5月17日

## 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

緑に囲まれ、自然環境にも恵まれ、桜島の山肌が見えてすばらしい景観である。

今年で開設8年目、長年勤めて下さる方が多い中で、慣れ合いにならぬように毎月の努力目標を作り、日々精進している。又、同法人には特別養護老人ホームや通所介護、居宅支援事業所があり、月1回の研修会を開催し、全職員の資質向上に努めている。

近くには町内会長や民生委員の方もお住まいで、運営推進会議には必ず出席して下さり貴重なご意見をいただいたり、「花を見において」と声をかけて下さったりと気にかけていただいています。

## 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

- ・ホームは、町内会に加入し、積極的に地域行事の夏祭りや奉仕作業・しめ縄づくり等に参加している。日常的に散歩での挨拶や声かけなど、地域の一員として、地域住民との友好を大切にしている。
- ・運営推進会議の取り組みで、年間計画があり、会毎に議題の予定が示され、事前に家族に返信用ハガキに意見や要望のお願い等、意義ある会になっている。
- ・ホーム独自に家族へアンケートを実施し、意見や要望を聞き、サービス委員会で、サービス向上に活かされた取り組みをしている。
- ・日常のケアで、ラジオ体操やトイレまでの歩行・外出支援等で、残存機能を無理なく保持できるように自立に向けた取り組みの支援がされている。
- ・ホーム独自の委員会を設置し、定期的に事例を出して研鑽し、質の高いサービスの提供を目指している。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>I. 理念に基づく運営</b>					
1	1	○理念の共有と実践  地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員はその理念を共有して実践につなげている	朝の申し送り前に、職員一同で理念の唱和を行い、理念を共有し実践につなげている。	法人の理念と共に地域密着型サービスの意義を踏まえた、ホーム独自の理念を、職員全員で作成している。理念は玄関やフロアに掲示し、毎朝、職員全員で唱和し、仕事終わり時も振り返りを行い、確認しながら実践に繋げている。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい  利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	民生委員の方より地域の祭りやグランドゴルフへのお誘いがあつたり、奉仕作業には進んで参加するようにしている。	町内会に加入し、地域の行事の夏祭りや奉仕作業・しめ縄づくりなど、積極的に参加している。日常的には、散歩の時などに地域住民と挨拶し懇談している。また、利用者が外出している姿を見かけると一緒に連れて来る等、日常的にいい関係を結び交流している。	
3		○事業所の力を生かした地域貢献  事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて生かしている。	運営推進会議を通じ、又施設での消防訓練に参加していただき、認知症の方々の生活を見ていただけるようにしている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
4	3	<p>○運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>偶数月に毎回行っており、町内会長や民生委員、長寿あんしん相談センター、ご家族の方々にも多く参加いただき、ホーム内の訓練報告や勉強会の報告、活動状況を知っていただいたり、行政の取り組み等、意見交換をしサービス向上に活かしている。</p>	<p>会議は、家族の参加者が多く、事前に返信用ハガキで運営に関する意見や要望を書いている。ホームの状況や外部評価の結果報告をしている。意見交換も活発で、年間計画を立てて充実した会になっている。出された意見はサービス向上に活かしている。</p>	
5	4	<p>○市町村との連携</p> <p>市町村担当者と日頃から連携を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる。</p>	<p>生活保護の方も入所されているので、市担当者の定期訪問があったり、病院受診時や入退院時の連絡等をし、協力関係を築くようにしている。</p>	<p>市の担当課や地域包括支援センターに行き、相談や現状報告など積極的に連携を取っている。また、消防署に消防訓練の依頼をして指導を受けるなど、協力関係を結んでいる。</p>	
6	5	<p>○身体拘束をしないケアの実践</p> <p>代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。</p>	<p>入所時、契約する時に説明し、身体拘束防止委員会を定期的に行い、事例を出してケアに役立てる。 入所者が自由に出入りできる環境作りで見守りを行い、身体拘束しないケアに取り組んでいる。</p>	<p>身体拘束をしないケアについて、入所時に家族に説明している。3ヶ月に1回、定期的に勉強会をして拘束しないケアの実践を共有している。日中は玄関の施錠はしていない。外出希望者には、見守り職員と連携プレイで寄り添って対応している。また、民生委員や町内会と連携を取り合い、拘束しないケアに取り組んでいる。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
7		<p>○虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている</p>	<p>虐待防止委員会を定期的に行い、勉強すると共に入所者が外泊された時など、身体確認も行うようにしている。</p>		
8		<p>○権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。</p>	<p>ケース会議や職員会議にて制度についての説明やパンフレット等の閲覧を機会あるごとに行うようにし、活用できるよう支援している。</p>		
9		<p>○契約に関する説明と納得</p> <p>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。</p>	<p>入所時、重要事項説明書、契約書について説明する。 不明な点はその都度、質問等を受ける。</p>		
10	6	<p>○運営に関する利用者、家族等意見の反映</p> <p>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。</p>	<p>運営推進会議を通して、入所者のご家族もより多く参加していただき、民生委員や長寿あんしん相談センターの方々の意見交換などしてより良い運営を行っている。</p>	<p>利用者とは、日常の暮らしの中で思いを聞いている。家族からは、家族会や面会時、また、年1回のホーム独自のアンケート調査で意見や要望を聞いている。アンケートの結果はサービス委員会で話し合い、運営に反映させている。家族に通信で報告をしている。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
11	7	<p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。</p>	<p>職員全体の会議やケース会議を行い、管理者や代表者の話があり、又研修等にも参加し意見交換を行っている。</p>	<p>管理者は、法人の研修会、ケース会議、情報交換会、気づきノート、申し送り等で把握して、職員の意見や提案を聞いている。情報交換会では、司会を職員が行い、意見が出やすいようにし、出された意見や提案は、運営に反映している。</p>	
12		<p>○就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている。</p>	<p>職員の経験や技術が活かされる職場、又各自が生き生きと楽しく働ける職場作り。1階2階の勤務表があり、休み等にはリフレッシュできるように配慮している。</p>		
13		<p>○職員を育てる取り組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>管理者によるオリエンテーションを行い、必要に応じて研修期間を設け、実践を兼ねてトレーニングする。 外部研修も受けて頂く。</p>		
14		<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>吉野地区「よかど会」には定期的に集まりもあり、同業者との交流もあり、お互いにサービスの質を向上させていく取り組みをしている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
15		<p>○初期に築く本人との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている</p>	<p>ご本人の困っている事や不安、要望に耳を傾け、安心した生活が送れるように声かけ、ケアを心がけている。</p>		
16		<p>○初期に築く家族等との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている</p>	<p>契約時はホームを案内し、特徴や雰囲気などを説明し、ご家族の不安や要望も傾聴するように努めている。</p>		
17		<p>○初期対応の見極めと支援</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている</p>	<p>ご面会、ご相談に来られた時は、本人の様子などをご家族に聞き、支援サービスに努めている。</p>		
18		<p>○本人と共に過ごし支え合う関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている</p>	<p>ご本人の経歴や得意なもの、好きなことを支援できるように話をしながら、お手伝いをしている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
19		○本人と共に支え合う家族との関係  職員は、家族を介護される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	2ヶ月に1回、近況報告書を送り、ご本人の状態を詳しく説明したり、面会時に様子をお話したり、又年間行事に参加していただけるよう連絡し、ご家族との信頼関係を図る。		
20	8	○馴染みの人や場との関係継続の支援  本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	電話等で連絡を取ったり、ご面会にも気軽に来ていただけるように、ご家族に声をかけている。	利用者の家族の訪問が多く、兄弟が1日おきに訪問したり、遠方の家族が母の日や誕生日に訪れている。墓参りや家族と外食に行ったり、馴染みの美容師が訪れたりして、関係継続の支援を行っている。	
21		○利用者同士の関係の支援  利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	安心した生活が送れるように、職員が間に入ってお話したり、散歩に出かけたり、輪の中に入れるように雰囲気作りに努めている。		
22		○関係を断ち切らない取り組み  サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	入院等で退所されても職員は面会に行ったり、特養へ移動になった方へもお顔を見に行ったり、近所であった時も声をかけたりして、ご本人、ご家族へのフォロー、相談に努めている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
23	9	○思いや意向の把握  一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	入所者の皆さんに話をし、何をしたいのかなど、お聞きしている。 ドライブに行ったり、散歩したりして、入所者が落ち着いてゆっくりと過ごしていただけるように努力している。	一人ひとりの思いや意向を会話や仕草の中から把握するように努めている。困難な場合は、家族と相談し、本人中心の支援をしている。	
24		○これまでの暮らしの把握  一人ひとりの生活暦や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	ご家族の方とお話をして生活歴や生活環境を知るようにして、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている。		
25		○暮らしの現状の把握  一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	一人ひとりの動きに注意し、変化があったりする時は、申し送りし、現状の把握に努めている。		



自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
26	10	<p>○チームでつくる介護計画とモニタリング</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している</p>	<p>気づいた事などを気づきノート、個人台帳等へ記録し、ケース会議で話し合い、又ご本人、ご家族の意見等へも耳を傾け、今現状に即した介護計画を作成している。</p>	<p>本人や家族・関係者等で、話し合いを行い、ケース会議で意見交換して、思いや意向を把握しながら介護計画を作成している。モニタリングは3ヶ月毎に行っている。状況に変化があれば、そのつど見直しして、現状に即した介護計画を作成している。</p>	
27		<p>○個別の記録と実践への反映</p> <p>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている</p>	<p>気づいた事があつたら個人台帳、気づきノートに残し、申し送りのときに送る。ケース会議などで話し合いケアプランの見直しをしている。</p>		
28		<p>○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化</p> <p>本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる</p>	<p>毎日のバイタルチェック、日々の様子観察を行い、体調の変化に気づいたら主治医へ連絡、相談。又、ご家族には連絡報告を行うようにしている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らし方を支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	運営推進会議を通じ、町内会長、民生委員、長寿あんしん相談センターとは意見交換をしている。消防訓練などでも地域の方に参加していただいて豊かな暮らしを楽しめるように支援している		
30	11	○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	主治医の定期往診もあり、皮膚科や眼科等、協力病院へもお願いしている。又、入所時にかかりつけ医の有無をお伺いし、事業所との関係を築き、適切な医療を受けられるように支援している。	本人や家族が希望するかかりつけ医の受診を支援している。歯科は水曜日に往診、眼科は同行して受診の支援をしている。受診は状況次第で、家族の協力を得ることもある。受診結果は家族に報告し、適切な医療を受けられるように支援している。	
31		○看護職員との協働 介護職員は、日々の関わりの中で伺った情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している	常に状況の変化や気づいた点を職場の看護師に報告、連絡し、必要に応じた対応や病院受診を受けられるようにしている。		
32		○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。または、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	入院の際は、情報提供を行い、面会等による経過状態の把握に努め、退院に向けての関係作りを行っている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
33	12	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人や家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>	<p>重度化や終末期に向けたホームの指針は作成している。</p> <p>入所時、ご家族の要望を聞き、当ホームの方針を説明しているが、職員体制等を見極めた上で再度事業所で出来る事を説明しながら、方針を共有しあうことが大切である。</p>	<p>重度化や終末期に向けた指針を、入所時に家族に説明して同意を得ている。重度化した場合の医療体制や終末期の医療など、進行状況でそのつど家族と何度も相談しながら、ホームでできることを職員と話し合い、支援に取り組んでいる。</p>	
34		<p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、すべての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p>	<p>急変による応急処置や初期対応のマニュアルに基づき、研修参加や訓練等をして対応に心がけている。</p>	/	/
35	13	<p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている</p>	<p>年2回定期消防訓練があり、3ヶ月に1回ホーム独自の防災、地震による昼間と夜間想定で避難訓練を行い、状況や体制の反省を行い、地域との協力体制を行っている。</p>	<p>法人主催で、年2回消防訓練を実施している。地域住民も多数参加し協力的である。年間の消防計画があり、3ヶ月毎に、地震による避難訓練を、昼・夜間想定で自主訓練している。災害用の水や食品・備品等の備蓄がある。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
36	14	<p>○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保</p> <p>一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている</p>	<p>ご本人に声かけする際には、注意を払い、ご本人の近くで名前で○○さんと声かけし、プライバシーの確保に努める。</p> <p>記録、個人情報の取扱いには、十分に注意し、外部に漏えいしないように心がけている。</p>	<p>一人ひとりの尊厳を守り、難聴の利用者への声のかけ方やそれぞれの名前の呼び方、トイレ誘導時などの配慮の仕方等、接遇の研修会を行っている。努力目標を掲げ、プライバシーを損ねない言葉かけや対応で支援している。</p>	
37		<p>○利用者の希望の表出や自己決定の支援</p> <p>日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている</p>	<p>行動前には声かけ、説明をし納得していただいて、自己決定できるよう工夫し働きかけている。</p>		
38		<p>○日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>入所者のその日の体調や天候などに合わせて、1日をどのように過ごしたいか伺い、支援している。</p>		
39		<p>○身だしなみやおしゃれの支援</p> <p>その人らしい身だしなみやおしゃれができるよう支援している</p>	<p>季節や天候などに合わせ、ご本人の好みや希望に、できる限り沿うように心がけている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
40	15	○食事を楽しむことのできる支援  食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	一人ひとりの嗜好や食事形態など把握し、準備、片付けなどできるところは職員と一緒にしていただいている。	献立は栄養士の作成したものを使用している。利用者ができる範囲で食事の準備や後片付けを職員と一緒にしている。行事食の年越し蕎麦等を作ったりして食事を楽しんでいる。	
41		○栄養摂取や水分確保の支援  食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	法人の管理栄養士による献立を元に栄養バランスを考え調理を行い、一人ひとりの食事摂取量を把握し、こまめな水分摂取にも努めている。		
42		○口腔内の清潔保持  口の中の臭いや汚れが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	起床時、毎食後、できる方はご自分でして頂き、介助が必要な方に関してはその方に合った口腔ケアをしている。		
43	16	○排泄の自立支援  排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	一人ひとりの排泄パターンを把握し、介助が必要な方には声かけ、訴え時にトイレ誘導を行い、移乗やズボンの上げ下げなど、できることはしていただいている。	排泄パターンを把握し、時間を見てプライバシーに配慮した声かけの誘導をしている。昼間のトイレでの排泄を大切にしている。トイレでの誘導で、自立に向けた支援を行なっている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
44		○便秘の予防と対応  便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	水分補給や乳製品や野菜を食事に取り入れる工夫を行っている。又、軽い体操や散歩の声かけを行い、理解していただくよう努めている。下剤服用も医師の指示に従っている。		
45	17	○入浴を楽しむことができる支援  一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援している	その日の体調を見極め、臨機応変に対応している。又、1人で入浴可能な方でも声かけ見守りなど必ず行うようにしている。できない時は、更衣や部分浴に変え、無理強いのないように努めている。	入浴日は週に2回となっているが、体調や気分・血圧等に配慮し、対応している。入浴を拒む利用者には、無理に勧めないで工夫し、足浴などの個々に応じた支援をしている。	
46		○安眠や休息の支援  一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	日中はできるだけ、活動していただき、又ゆとりの時間を設けており、消灯後はゆったりと入眠へ移行できるような雰囲気作りをしている。		
47		○服薬支援  一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	服薬については全職員が入所者の服薬の種類を把握しており、しっかりと服薬されたか服薬確認を行っている。 又、変更がある場合は申し送りし、記録に残し確認している。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
48		<p>○役割、楽しみごとの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活暦や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている</p>	<p>洗濯物たたみ、手工芸等できる範囲で、職員と共に行い、次につなげるように心がけている。</p>		
49	18	<p>○日常的な外出支援</p> <p>一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるように支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している。</p>	<p>歩ける入所者は日常的に職員と共に散歩を行い、車椅子の方は体調観察を行い、1対1の対応を行っている。又、ご家族へは外出外泊できる方は考慮していただくような声かけを行っている。</p>	<p>日常的には、近隣の散歩をしながら、地域住民と挨拶を交わしたり花を眺めたりしている。車椅子の利用者も同行支援をしている。花見や外食を計画したり、関係医療機関の受診を兼ねてドライブに出かけたりして外出支援を行っている。</p>	
50		<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p>	<p>ほとんどの入所者が現金を手元に持っておらず、どうしても必要な時はホームに預かり金として預っている中から買い物等するようにしている。</p>		
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援している</p>	<p>電話等は日中に使用できるようになっている。又、暑中見舞いや年賀状など出していただくように支援を行っている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
52	19	○居心地のよい共用空間づくり  共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱を招くような刺激（音、光、色、広さ、湿度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	食堂、居間、台所がワンフロアになっており、キッチンが対面式になっているので、開放感がある。食堂のテーブルの座席の移動をしたりして、他の入所者とコミュニケーションが取れるようにしている。	フロアは広く、台所に仕切りがなく対面式でゆったりしている。浴室やトイレも清潔で入りやすい構造である。光や音の調整、エアコンの空調管理も配慮されている。中庭にベンチがあり、リラックスでき、居心地よく過ごせるように工夫されている。	
53		○共用空間における一人ひとりの居場所づくり  共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	自室でゆったり過ごされたり、中庭のベンチで他の入所者と談笑されたりとゆったりとした時間を過ごされている。		
54	20	○居心地よく過ごせる居室の配慮  居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのもをを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	ご本人とご家族と相談し、ご本人が使いやすい物や思い出の物を置き、居心地よく安心して過ごしていただけるよう工夫している。	家で使用していた、馴染みのテレビやタンス・イス・神棚が持ち込まれている。小物の置物や飾り物・相撲の写真入りの大きな曆などを飾り、それぞれに個性的な居室で、居心地よく過ごせるように工夫されている。	
55		○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり  建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	フロアはバリアフリーで、共有部にも手すりを取り付けてあり、床もクッション性を施し、歩行の安全に配慮している。各居室の入り口にお花や顔写真の表札を飾り、自立した生活が送れるよう工夫している。		



## V アウトカム項目

56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)		1 ほぼ全ての利用者の
		○	2 利用者の2/3くらいの
			3 利用者の1/3くらいの
			4 ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	○	1 毎日ある
			2 数日に1回程度ある
			3 たまにある
			4 ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿が見られている。 (参考項目：36, 37)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない

60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により安心して暮らせている。 (参考項目：28)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目：9, 10, 19)	○	1 ほぼ全ての家族と
			2 家族の2/3くらいと
			3 家族の1/3くらいと
			4 ほとんどできていない

64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ毎日のように
			2 数日に1回程度ある
		○	3 たまに
			4 ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)	○	1 大いに増えている
			2 少しずつ増えている
			3 あまり増えていない
			4 全くいない
66	職員は、生き活きと働いている。 (参考項目：11, 12)	○	1 ほぼ全ての職員が
			2 職員の2/3くらいが
			3 職員の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	○	1 ほぼ全ての家族等が
			2 家族等の2/3くらいが
			3 家族等の1/3くらいが
			4 ほとんどいない